

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場会社名 ティ・エス テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL http://www.tstech.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 満夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部広報課長 (氏名) 倉田 真秀 (TEL) 048(462)1121
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-------|--------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 229,479 | 6.2 | 19,953 | 13.6 | 20,730 | 5.1 | 12,103 | 6.6 |
| 27年3月期第2四半期 | 216,133 | 0.0 | 17,567 | △14.2 | 19,718 | △9.6 | 11,351 | △10.9 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 8,965百万円(△40.7%) 27年3月期第2四半期 15,132百万円(△35.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 178.00 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 166.94 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 294,361 | 213,041 | 64.7 | 2,800.09 |
| 27年3月期 | 295,632 | 206,871 | 62.6 | 2,719.69 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 190,400百万円 27年3月期 184,933百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 |
| 28年3月期 | — | 33.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 33.00 | 66.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 467,000 | 7.5 | 38,500 | 9.1 | 40,700 | 0.8 | 23,000 | 4.5 | 338.24 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、 除外 ー 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期2Q | 68,000,000株 | 27年3月期 | 68,000,000株 |
| 28年3月期2Q | 1,926株 | 27年3月期 | 1,808株 |
| 28年3月期2Q | 67,998,111株 | 27年3月期2Q | 67,998,250株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは、大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

平成27年11月4日開催予定の決算説明会にて使用する決算説明資料については、当社ホームページ(<http://www.tstech.co.jp>)の以下のURLにてご覧いただくことができます。

(IR資料) <http://www.tstech.co.jp/ir/material/>

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 5 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| (4) 追加情報 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）における連結業績は、主要客先からの受注台数の減少影響はあるものの為替換算効果等により、売上高は2,294億79百万円と前年同四半期に比べ133億46百万円（6.2%）の増収となりました。

利益面では、増収効果や機種構成の良化等により、営業利益は199億53百万円と前年同四半期に比べ23億86百万円（13.6%）の増益となりました。経常利益は207億30百万円と前年同四半期に比べ10億12百万円（5.1%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は121億3百万円と前年同四半期に比べ7億52百万円（6.6%）の増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、一部連結子会社において決算期変更、または、仮決算による決算期間の変更を行いました。対象となる、ブラジル、中国、及び、インドを除くアジア・欧州の連結子会社の前年比較対象期間は、平成26年1月1日～平成26年6月30日です。

仮決算に関する詳細は、5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（4）追加情報」をご覧ください。

（日本）

（単位：百万円）

| | 前第2四半期 累計期間 | 当第2四半期 累計期間 | 前期比増減額 | 前期比増減率 |
|------|----------------|----------------|--------|--------|
| 売上高 | 43,739 | 44,412 | 673 | 1.5% |
| 営業利益 | 2,540 | 3,952 | 1,412 | 55.6% |

前期との主な増減理由

売上高 主要客先からの受注台数は減少したものの、為替効果等により増収となりました。

営業利益 上記の増収効果に加えて機種構成の良化等により増益となりました。

（米州）

（単位：百万円）

| | 前第2四半期 累計期間 | 当第2四半期 累計期間 | 前期比増減額 | 前期比増減率 |
|------|----------------|----------------|--------|--------|
| 売上高 | 106,274 | 126,324 | 20,050 | 18.9% |
| 営業利益 | 7,735 | 8,701 | 965 | 12.5% |

前期との主な増減理由

売上高 為替換算効果に加えて、主要客先からの受注台数の増加等により増収となりました。

営業利益 労務費・経費の増加影響はあったものの、上記の増収効果等により増益となりました。

（中国）

（単位：百万円）

| | 前第2四半期 累計期間 | 当第2四半期 累計期間 | 前期比増減額 | 前期比増減率 |
|------|----------------|----------------|--------|--------|
| 売上高 | 51,457 | 45,454 | △6,002 | △11.7% |
| 営業利益 | 8,365 | 7,801 | △563 | △6.7% |

前期との主な増減理由

売上高 為替換算効果や機種構成の良化等はあったものの、主要客先からの受注台数の減少等により減収となりました。

営業利益 上記の減収影響等により減益となりました。

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期 累計期間 | 当第2四半期 累計期間 | 前期比増減額 | 前期比増減率 |
|------|----------------|----------------|--------|--------|
| 売上高 | 29,711 | 29,709 | △1 | △0.0% |
| 営業利益 | 2,499 | 2,552 | 52 | 2.1% |

前期との主な増減理由

売上高 為替換算効果はあったものの、機種構成の変化や輸出売上の減少等により、前期と同等の売上となりました。

営業利益 為替換算効果等により、前期と同等の営業利益となりました。

また、事業別の売上高については下記のとおりです。

(単位：百万円)

| | 前第2四半期 累計期間 | | 当第2四半期 累計期間 | | 前期比増減額 | 前期比増減率 |
|-------|----------------|--------|----------------|--------|--------|--------|
| | | 構成比 | | 構成比 | | |
| 二輪事業 | 2,955 | 1.4% | 2,929 | 1.3% | △25 | △0.9% |
| 四輪事業 | 210,614 | 97.4% | 223,347 | 97.3% | 12,733 | 6.0% |
| (シート) | 187,985 | 87.0% | 199,094 | 86.7% | 11,109 | 5.9% |
| (内装品) | 22,629 | 10.4% | 24,252 | 10.6% | 1,623 | 7.2% |
| その他事業 | 2,563 | 1.2% | 3,202 | 1.4% | 638 | 24.9% |
| 合計 | 216,133 | 100.0% | 229,479 | 100.0% | 13,346 | 6.2% |

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,943億61百万円と前連結会計年度末に比べ12億70百万円の減少となりました。これは、利益増加等により現金及び預金の増加はあったものの、主要客先からの受注減等により、受取手形及び売掛金が減少したこと、及びたな卸資産が減少したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、813億19百万円と前連結会計年度末に比べ74億40百万円の減少となりました。これは、主要客先からの受注減等により、支払手形及び買掛金が減少したことに加え、配当金の支払い等によりその他の流動負債が減少したことが主な要因です。

(純資産)

純資産合計は、2,130億41百万円と前連結会計年度末に比べ61億70百万円の増加となりました。これは、為替換算調整勘定の減少はあったものの、利益剰余金が増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績、現時点における主要客先からの受注動向及び為替動向を考慮した結果、平成27年4月28日公表の連結業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更します。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

連結子会社のうち、TS TECH DO BRASIL LTDA.、広州提愛思汽車内飾系統有限公司、広州徳愛康紡績内飾製品有限公司、寧波保税区提愛思泉盟汽車内飾有限公司、寧波出口加工区提愛思泉盟汽車内飾有限公司、武漢提愛思全興汽車零部件有限公司の決算日は12月31日です。

連結財務諸表の作成にあたっては、従来、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しました。

これに伴い、当第2四半期連結累計期間において、これら連結子会社の平成27年4月1日から平成27年9月30日までの6ヶ月間の財務諸表を連結しています。

なお、当該変更に伴う平成27年1月1日から平成27年3月31日までの3ヶ月間の損益については、利益剰余金で調整しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 86,440 | 95,561 |
| 受取手形及び売掛金 | 60,737 | 51,995 |
| 商品及び製品 | 2,361 | 2,298 |
| 仕掛品 | 4,351 | 3,766 |
| 原材料及び貯蔵品 | 24,353 | 23,048 |
| その他 | 9,611 | 11,365 |
| 貸倒引当金 | △20 | △20 |
| 流動資産合計 | 187,836 | 188,017 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 32,170 | 31,694 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 15,861 | 18,023 |
| その他（純額） | 30,737 | 30,480 |
| 有形固定資産合計 | 78,769 | 80,198 |
| 無形固定資産 | 3,183 | 2,939 |
| 投資その他の資産 | 25,842 | 23,206 |
| 固定資産合計 | 107,795 | 106,344 |
| 資産合計 | 295,632 | 294,361 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 45,880 | 43,540 |
| 電子記録債務 | 4,491 | 5,047 |
| 短期借入金 | 1,674 | 2,236 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 59 | 22 |
| 未払法人税等 | 1,687 | 1,395 |
| 賞与引当金 | 3,634 | 3,564 |
| 役員賞与引当金 | 151 | 76 |
| その他 | 20,789 | 16,294 |
| 流動負債合計 | 78,369 | 72,177 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 9 | 4 |
| 退職給付に係る負債 | 775 | 754 |
| その他 | 9,605 | 8,382 |
| 固定負債合計 | 10,390 | 9,142 |
| 負債合計 | 88,760 | 81,319 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,700 | 4,700 |
| 資本剰余金 | 5,163 | 5,163 |
| 利益剰余金 | 152,069 | 164,215 |
| 自己株式 | △3 | △4 |
| 株主資本合計 | 161,928 | 174,074 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,946 | 8,813 |
| 為替換算調整勘定 | 12,810 | 7,211 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 247 | 301 |
| その他の包括利益累計額合計 | 23,004 | 16,326 |
| 非支配株主持分 | 21,937 | 22,641 |
| 純資産合計 | 206,871 | 213,041 |
| 負債純資産合計 | 295,632 | 294,361 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 216,133 | 229,479 |
| 売上原価 | 182,225 | 190,608 |
| 売上総利益 | 33,908 | 38,871 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 1,987 | 2,459 |
| 給料及び手当 | 6,449 | 7,671 |
| その他 | 7,904 | 8,786 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 16,340 | 18,917 |
| 営業利益 | 17,567 | 19,953 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 667 | 624 |
| 受取配当金 | 195 | 202 |
| 受取地代家賃 | 101 | 102 |
| 為替差益 | 678 | — |
| 持分法による投資利益 | 419 | 251 |
| その他 | 175 | 137 |
| 営業外収益合計 | 2,237 | 1,318 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 64 | 74 |
| 為替差損 | — | 418 |
| その他 | 22 | 48 |
| 営業外費用合計 | 86 | 541 |
| 経常利益 | 19,718 | 20,730 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 25 | 145 |
| 受取保険金 | 39 | 49 |
| 特別利益合計 | 65 | 195 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 45 | 20 |
| 固定資産除却損 | 88 | 122 |
| 減損損失 | 8 | — |
| 災害による損失 | 24 | — |
| その他 | 0 | 4 |
| 特別損失合計 | 166 | 147 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 19,617 | 20,779 |
| 法人税等 | 5,277 | 5,591 |
| 四半期純利益 | 14,339 | 15,187 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,987 | 3,083 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 11,351 | 12,103 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 14,339 | 15,187 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,026 | △1,140 |
| 為替換算調整勘定 | △163 | △5,211 |
| 退職給付に係る調整額 | 13 | 127 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △83 | 2 |
| その他の包括利益合計 | 792 | △6,221 |
| 四半期包括利益 | 15,132 | 8,965 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 13,201 | 7,131 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,930 | 1,834 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 19,617 | 20,779 |
| 減価償却費 | 4,471 | 5,479 |
| 減損損失 | 8 | — |
| 引当金の増減額 (△は減少) | △218 | 437 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △132 | 53 |
| 受取利息及び受取配当金 | △862 | △826 |
| 支払利息 | 64 | 74 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △419 | △251 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | 19 | △125 |
| 有形固定資産除却損 | 88 | 122 |
| 受取保険金 | △39 | △49 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 7,982 | 278 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 1,603 | △1,213 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △7,355 | 6,415 |
| その他 | △1,251 | △236 |
| 小計 | 23,576 | 30,936 |
| 利息及び配当金の受取額 | 871 | 818 |
| 利息の支払額 | △64 | △74 |
| 法人税等の支払額 | △8,067 | △6,652 |
| 保険金の受取額 | 39 | 82 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 16,355 | 25,110 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △363 | △4,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 642 | 1,569 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,835 | △9,522 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 574 | 221 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △817 | △302 |
| その他 | △1,420 | △102 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,221 | △12,136 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △98 | 332 |
| 配当金の支払額 | △2,039 | △2,039 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △3,868 | △4,519 |
| その他 | △861 | △387 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,868 | △6,613 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △569 | △2,698 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 696 | 3,662 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 76,460 | 84,552 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 153 | 101 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | — | 3,336 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 77,309 | 91,652 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | 米州 | 中国 | アジア・ 欧州 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,527 | 105,917 | 48,520 | 29,169 | 216,133 | — | 216,133 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 11,212 | 357 | 2,937 | 542 | 15,049 | △15,049 | — |
| 計 | 43,739 | 106,274 | 51,457 | 29,711 | 231,183 | △15,049 | 216,133 |
| セグメント利益 | 2,540 | 7,735 | 8,365 | 2,499 | 21,140 | △3,573 | 17,567 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,573百万円には、セグメント間取引消去141百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△2,349百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | 米州 | 中国 | アジア・ 欧州 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,940 | 125,904 | 41,298 | 29,335 | 229,479 | — | 229,479 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 11,472 | 420 | 4,155 | 374 | 16,422 | △16,422 | — |
| 計 | 44,412 | 126,324 | 45,454 | 29,709 | 245,902 | △16,422 | 229,479 |
| セグメント利益 | 3,952 | 8,701 | 7,801 | 2,552 | 23,008 | △3,054 | 19,953 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,054百万円には、セグメント間取引消去419百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△2,557百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。